

# 令和4年度庄原市食育研修会

令和4年8月22日(月) 庄原市比和自治振興センター

学校や地域において、食の課題解決に向けた組織的、計画的な取組を行うため、本研修を通して、食に係る指導内容の充実を図るとともに、各校の教育活動に資することを目的に、研修会を行いました。

## 【講話・協議】「本県及び本市の食育の現状と取組の推進について」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 片山 博子



### ◆本県及び本市の食育の現状や今年度の重点的な取組について講話・協議を行った。

- ・ 令和4年度の本県の食育の取組は「ひろしま給食推進プロジェクト」「栄養教諭を中心とした食に関する指導の充実」である。
- ・ 「栄養バランスの取れた朝食喫食への課題」について、各校の実態や、取組内容について協議を行った。個への対応や、栄養教諭・担任・養護教諭等が連携して組織的に取り組むことが必要である等の意見が挙げられた。

## 【講話・交流】「コロナ禍の中の食育推進の取組や工夫について」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 片山 博子



### ◆コロナ禍の中の食育推進の取組や工夫について講話・交流を行った。

- ・ 感染症対策を行いながら、食育推進を行っている学校の事例や、農林水産省が提供している食育動画のHP等について周知した。
- ・ 各校で実施している取組や工夫点について交流した。ICTを活用して、食の大切さを考える場等を設定したり、委員会活動と関連付けたりする等の取組が紹介された。また、中学校区で取組内容を交流することで、9年間を見通した食育推進をすること等について再確認できた。



### ◎交流での取組内容の紹介から

- ・ 給食指導→黙食の中、食の楽しさを伝えるため、BGMや給食放送、おかしがでるまでの動画を作成し、視聴する等の取組を行う。
- ・ 調理実習→自分の机で1人ずつ調理する。グループを分けて実施する。
- ・ 食育朝会→zoomを活用して各教室で実施する。給食委員会が中心となり、給食クイズや劇を作成し、オンラインで実施する。等

## 【参加者の振り返りより】

- 朝食欠食についての指導に重点的に取り組むとともに、栄養教諭や担任等と連携し児童や保護者への啓発を行っていききたい。
- ICTを活用した指導は、コロナ禍において有効であると感じた。他校の取組を聞いて、調理場の動画や調理員の方のメッセージ等に取り組んでいきたいと感じた。
- コロナ禍の中、地域との連携が難しくなっていたが、手紙でのやりとりや地場産物を活用しレシピを考える等、今後も地域と連携しながら児童生徒の食への関心を高めていきたい。
- 協議・交流では、同じ課題で悩んだり、取組を工夫したりしている学校の様々な意見を聞くことで参考になった。疑問点についてもすぐに質問することができ、食育推進の取組を考える大変良い機会となった。